

おいしい企業団の水

● おいしい水の水質要件

昭和 59 年 6 月発足の厚生省「おいしい水研究会」による

水質項目	おいしい水研究会の水質要件	企業団の水	備考
蒸発残留物	30～200mg/リットル	78	水に溶け込んでいるミネラル成分
硬度（カルシウム・マグネシウム等）	10～100mg/リットル	42	水に溶け込んでいるミネラル成分の一部であるカルシウムとマグネシウム
遊離炭酸	3～30mg/リットル	2.0 未満	水に溶け込んでいる炭酸ガス
過マンガン酸カリウム消費量	3mg/リットル以下	0.6	水中の有機物濃度の指標となる値（汚れの指標）
臭気強度	3 以下	0	水についている臭いの強さ
残留塩素	0.4mg/リットル以下	0.5	水中に残る、消毒用に使われた塩素の量
水温	20℃以下	14.3	水温が高くなるとおいしさが感じられない

注：企業団の水は令和 4 年度データ（平均）

企業団の水道水は、これらの要件をほとんど満たしている『おいしい水』なのです。

● なぜ、おいしく感じられないのでしょうか？

水道水が市販されているペットボトルの水と比べておいしく感じられない場合は、主に消毒によるかき臭（塩素臭）と水温にあります。

かき臭がするのは、皆様のご家庭まで安全な水をお届けするために、消毒剤として、次亜塩素酸ナトリウムという薬品を加え、殺菌した状態で水を送っているからです。かき臭＝安全 なのです。

人の体温差や好みにより多少の違いはありますが、一般的に飲み水は、体温よりも 20～25 度低いときに最もおいしいといわれています。水道水は残念なことに、ご家庭まで長い水道管の中を、時間をかけて送られています。気温や地中の温度の影響を受けて、この温度でお届けすることができないためおいしいと感じなくなるのです。

● 水道水をおいしく飲むためには！

かき臭が気になる方は、10 分間程度、沸騰させます。塩素を水蒸気とともに飛ばしてから冷まし、きれいな容器に入れ、冷蔵庫で冷やすとおいしく飲むことができます。

ただし、この場合は、消毒剤が含まれていない状態なので、長期の保存には向いていません。お早めにお飲みください。

単に、冷蔵庫で冷やただけでもおいしく感じられるはずです。試してみてください。市販のペットボトルの水と比べてみれば、企業団の水道水もおいしいことがわかれると思います。

● 水道水豆知識

Q：やかんやポットにつく白い結晶は何ですか？

A：これは主に水の中に溶け込んでいるミネラル成分が結晶となったものです。ミネラル成分とは主にカルシウムやマグネシウムなどです。

水は、無色透明であっても様々な物質が溶け込んでいます。これは、市販のペットボトルの水も水道水も同じです。

水道水の原料になる大井川の水にも様々なものが溶け込んでいます。もちろん、有害なものが溶け込んでいれば飲用には適しません。これらのミネラル成分が適度に溶けていなければ飲用には適さないのです。

ミネラル成分中のカルシウムとマグネシウムの合計量を硬度と呼びます。

一般的に硬度成分が少ないものを軟水と呼び、硬度が低いと現します。反対に、多いものを硬水と呼び、硬度が高いと表現します。硬度は水の味に関係し、硬度が高い水は硬くてしつこい味がし、反対に硬度が低すぎる水は淡白でコクのない水となります。また、マグネシウムが多く含まれていると苦味を感じたりもします。企業団の水は、さまざまな成分が適量溶け込んでいて、硬度も 50mg/L 程度でまろやかな味であり、口あたりがさっぱりとした水となっています。

Q：市販のペットボトルの水とどちらが安全ですか？

A：市販のペットボトルの水（ミネラルウォーター）と水道水には、それぞれ別々の法律に基づく基準が適用されています。水道水の方がより多くの水質検査項目（51 項目）にわたり、よりきびしい基準が適用されています。ペットボトルの検査項目数は、39 項目（殺菌又は除菌あり）又は 14 項目（殺菌又は除菌なし）です。

つまり、水道水の方がよりきびしい基準に適合した『安全な水』なのです。

**企業団の水は、『おいしい水』であり『安全な水』です。
安心してお飲みください。**